

【総領事館からのお知らせ：ジャカルタ中心部における爆発事案の発生に伴う注意喚起】

平成28年1月14日（総16第01号）

平成28年1月18日更新
在デンパサール日本国総領事館

14日にジャカルタ中心部で発生した爆発事案に関し、以下のスポット情報が発出されておりますので、お知らせします。

（以下、スポット情報）

表題：ジャカルタ中心部における爆発事案の発生に伴う注意喚起（更新）

1 1月14日午前（現地時間）、ジャカルタ中心部にあるサリナ・デパート付近で爆弾テロ事件が発生し、当局によれば外国人を含む7人（内犯人5名）死亡、20人が負傷しました。本件に関しては、実態は不明ですが、「ISIL インドネシア」との組織名で犯行声明が発出されました。

2 つきましては、インドネシアに渡航・滞在される方は、上記情勢に留意の上、最新の関連情報の入手に努めるとともに、十分な安全対策を行い、テロ事件等不測の事態に巻き込まれることのないよう、特別の注意を払ってください。また、テロの標的となりやすい場所（警察・政府・軍関係施設、デパートや市場、公共交通機関、宗教関連行事（金曜礼拝を含む）・施設、観光・リゾート施設など不特定多数が集まる場所、欧米関連施設）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、不審な状況を察知したら、速やかにその場を離れるなど自らの安全確保に努めてください。

インドネシア「危険情報」:

<http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo.asp?id=002&infocode=2015T037#ad-image-0>

3 海外渡航前には万一来に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備え、必ず在留届を提出してください。

(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

(詳細は <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#> 参照)

4 なお、テロ・誘拐対策に関しては、以下も併せて御参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q&A」

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

(パンフレットは、<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph.html> に掲載。)

以上